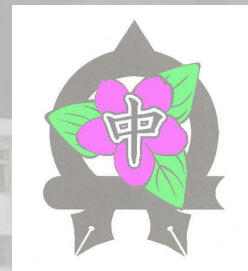


# 協働



## 次年度0学期の始まり

校長 西村 元一

3学期が始まりました。3学期は、次の学年の0学期と捉えて、先を見通して過ごすことが大切です。今年を展望したいと思います。

1年生は、3か月後には2年生として新入生に範を示す立場となります。9月からは生徒会や委員会などで学校の中核となります。入学後9か月が過ぎ、あと8か月で学校のリーダーとして一翼を担う立場になります。もう既に、折り返し点を過ぎました。

2年生は、4月からは最上級生です。本校の体育大会は、生徒の主体性によって作り上げていく素晴らしいもので、このような取組を私は過去に経験したことがない程です。その中心が3年生で、名実ともに学校の大黒柱です。12月に入る頃には、各自の進路の方向性を決断します。もう、11か月を切りました。

3年生は、受験を挟んで2か月あまりで義務教育卒業です。後輩に背中で語れるのはあと2か月あまり。母校に残す伝統を自覚して日々を過ごしてほしいです。特に進路決定後は、進路が未決定の仲間への配慮や最後まで下級生に範を示し続けることなど、今年も3年生への期待は大きいです。

立場は人を作るといいます。始業式では、今年一年を見通して、この3学期に自分がどんな力を身に付ける必要があるかを考え、目標をもつよう促しました。生徒の成長に向け、保護者の皆様の御支援をどうぞよろしくお願いします。

## 12・1月の奥多摩中学校

### 12月16日(木) 国際交流会

日本に留学している大学生をお招きして、お話を聞きました。フィリピン、エジプト、韓国の文化について、写真を使いながらわかりやすくお話していただきました。日本と母国との生活の違いや、食べ物についてなど話題が盛りだくさんでした。生徒たちも問いに答えたり、質問したり、真剣に学んでいました。



### 12月14日(火)～17日(金) 西多摩巡回書写展

西多摩地区の各中学校から選ばれた書写の作品が、校内に展示されました。奥多摩中からも6人の作品が選ばれました。どれも素晴らしい毛筆で、前を通る生徒たちはしばし足を止めて、見入っていました。



### 1月11日(火) 始業式

西村校長先生から、1・2年生へは次の学年へ準備をすすめるように、また3年生へは進路決定に向けての取組で思いやりをもつことや最後までしっかり生活することの大切さについて、お話がありました。

学活後の避難訓練では、地震を想定して体育館に避難をしました。素早く行動することができました。

## 日本ユニセフ協会から感謝状が届きました

先月号の「部活動の様子」のコーナーで、ボランティア部の活動としてユニセフ募金について紹介しました。

生徒会とボランティア部の協力により、全校生徒にユニセフの活動や募金の意義についての紹介と募金の呼びかけをしました。その後、奥多摩駅と校内で募金活動を行い、たくさんの募金が集まりました。合計金額は、24,849円でした。

ご協力くださったみなさん、ありがとうございました。



## 部活動の様子

### スポーツ部

3学期からは、バスケットボールをすることになりました。今回の目標は「①みんなが積極的に試合に参加をして、コミュニケーションをとろう。②みんなが積極的にプレーし、試合で一人一本はシュートを打てるようにしよう」です。この2つの目標を達成するために、みんなで協働して取り組んでいきます。

### カルチャー部

「映画感想画コンテスト」の作品が完成したので、グリーンルーム前に展示しました。絵と共に映画について紹介した文章も合わせて飾りました。



カルチャー部・映画感想画の掲示

「西の風新聞」に、奥多摩中の部活動のことが紹介されました。



西の風新聞1月1日号より  
写真のみ抜粋

## 新しい形の部活動が始動 生徒主体で内容を検討



### <上> アウトドア部

テント張りに取り組むアウトドア部の生徒ら（「西の風」より）

### <右> ボランティア部

ドローンを操作するボランティア部の生徒ら（「西の風」より）

## 第18回「おくたま作文コンクール」審査結果

1年生

2年生

3年生

最優秀賞

優秀賞

佳作